

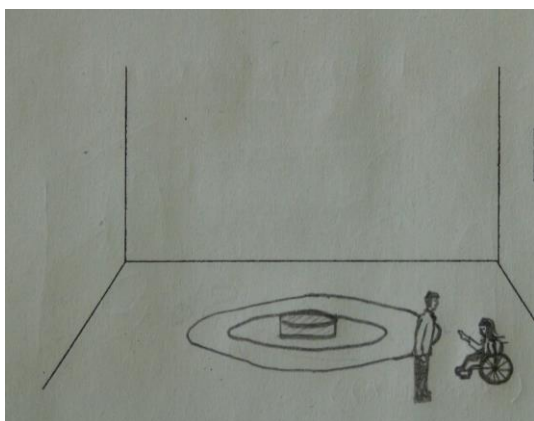
## 石川県立工業高等学校

Color

作:櫻井 蓮

### ◇概要◇

色。普段見ている色。見えている色。その色が見えていないと思うだろうか。どんな世界だろうか。親はどうするのだろうか。生まれもった体が人と違ったら?あなたはどうか考え生きていきますか?この物語は色覚異常を患って産まれてきた蒼と、彼を取り巻く環境の中での葛藤の1幕です。あなたはこの劇を見て何を考えますか?



### ◇メッセージカードより◇

- ・舞台装置が白と黒だけだったのが最後にピンクや赤、緑などの色が加わったところがとても印象的でした。
- ・「色覚障がい」というあまり取り上げられていない問題について取り上げられていて、勉強になりました。
- ・回し蹴りかっこよすぎました!  
赤レンジャーさん好きです♥
- ・ラストの、布が何枚もなびくシーンがアオイ君のこれからを表していくようで素敵だなと思いました。
- ・脚本を書いたのが生徒ということと、自分自身の体験を劇にすることがすごいなと思いました。
- ・20人に1人の確率で、色覚障がい者がいて、その人の気持ちがよく分かりました。

### ◇楽屋インタビュー◇

#### Q1. この劇をやろうと思ったきっかけは?

A. 作者自身が色覚障がいを患っていて、色んな人に色覚障がいのひとの存在を認識してもらいたいから。

#### Q2. 怪人はアオイ君にとってどのような存在なのか?

A. 「刺激」の一つであり、怪人という壁を乗り越えることで得られるものがある。

#### Q3. 装置の真ん中にある黒いクッションの意味は?

A. トランポリンになっていて動きが出たり、立体的に表したりすることが出来るから。

#### Q4. 日頃の部活で心がけていることは?

A. 演劇をとにかく楽しんでやること!



【速報担当】 杉本恵太 山澤 郁仁(福農)

※ 石川県立工業高等学校のみなさん お疲れ様でした!!